

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（女川原子力発電所2号炉工事計画）（213）
2. 日時：令和3年9月7日 15時00分～18時00分
3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室（一部TV会議システムを利用）
4. 出席者：（※ TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

名倉安全規制調整官※、忠内安全管理調査官、江寄企画調査官、  
藤原主任安全審査官、三浦主任安全審査官、伊藤安全審査官、  
杉原技術参与

東北電力株式会社：

原子力本部 土木建築部 課長、他2名

原子力本部 土木建築部 副部長、他11名※

## 5. 要旨

- （1）東北電力株式会社から、女川原子力発電所2号炉の工事計画補正申請のうち、「耐津波設計」について提出資料に基づき、説明があった。
- （2）これに対し、原子力規制庁は以下の点について指摘等を行うとともに、今後、説明内容について引き続き確認することとした。

<津波への配慮に関する説明書の補足説明資料>

- 燃料移送ポンプ室排風機及びダクトの耐震Sクラス機器に対する波及的影響について、燃料移送ポンプ室排風機ダクトが津波の流入経路とならないか整理して説明すること。
- 防潮堤周辺の構築物について、防潮壁等への波及的影響を整理して説明すること。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「緊急事態宣言を踏まえた原子力規制委員会の対応の変更について」（令和3年4月28日 第6回原子力規制委員会配付資料3）を踏まえ、一部対面で実施した。

## 6. その他

提出資料：

- （1）女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表（耐津波）（O2-他-F-01-0022\_改9）（令和3年9月1日提出資料）

- (2) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表（防潮壁）（〇2-他-F-13-0001\_\_改5）（令和3年9月1日提出資料）
- (3) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表（浸水防護施設）（〇2-他-F-01-0077\_\_改2）（令和3年9月1日提出資料）
- (4) 基本設計方針に関する説明資料【第6条／第51条 津波による損傷の防止】（〇2-工-D-13-0002\_\_改5）（令和3年9月1日提出資料）
- (5) 工事計画に係る説明資料 浸水防護施設のうち外郭浸水防護設備（基本設計方針）（〇2-工-D-13-0001\_\_改5）（令和3年9月1日提出資料）
- (6) 工事計画に係る説明資料 浸水防護施設のうち外郭浸水防護設備（要目表）（〇2-工-A-13-0001\_\_改5）（令和3年9月1日提出資料）
- (7) 工事計画に係る説明資料 浸水防護施設のうち外郭浸水防護設備（図面類）（〇2-工-C-13-0001\_\_改5）（令和3年9月1日提出資料）
- (8) VI-1-1-2-2 津波への配慮に関する説明書（〇2-工-B-01-0002\_\_改7）（令和3年9月1日提出資料）
- (9) VI-3-別添3-1 津波への配慮が必要な施設の強度計算の方針（〇2-工-B-20-0001\_\_改6）（令和3年9月1日提出資料）
- (10) 補足-140-1 津波への配慮に関する説明書の補足説明資料（〇2-補-E-01-0140-1\_\_改25）（令和3年9月1日提出資料）
- (11) 防潮壁の止水構造について（〇2-他-F-24-0019\_\_改0）（令和3年9月1日提出資料）

以上